

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

コロナ検査機器の導入による迅速で安価な無症状検査体制の整備

（予算額：8,030千円）

即時に判定可能なコロナ検査※機器を導入するとともに検査の自己負担を3,000円にすることで、社会活動において感染の不安を持たれた市民が迅速かつ安価に検査を受けられ、早期に社会活動を再開できる環境を整備します。

※ 国の「新型コロナウイルス感染症病原体検査の指針（第3.1版）」に定める核酸検出検査を指す

● 検査機器の導入支援

即時判定可能なコロナ検査機器を導入する医療機関に対し購入費用を補助します。

導入機器

製品名 ID NOW™インスツルメント
 製造元 アメリカ Abbott社
 測定原理 等温核酸増幅法（NEAR法）
 処理時間 **13分以内**



（検体採取等を含めた実際の診療時間とは異なります）

検体種 鼻咽頭ぬぐい液

支援内容

購入費用の全額を補助

貸与台数

5台（1医療機関に1台まで）

対象医療機関

飛騨市民病院を除く市内の医療機関（飛騨市民病院は導入済）

● 検査費用の支援

機器の貸与を行った医療機関における無症状者の検査費用の一部を市が負担します。

対象者

無症状での新型コロナウイルス感染に不安のある市民

対象機関

上記機器による検査を実施する市内医療機関

助成金額

自己負担額**3,000円/回**で検査を受けられます（回数制限なし）

※ 検査結果証明書の発行は助成対象となりません。

※ 海外渡航等に求められるリアルタイムRT-PCR検査は、これまでどおり自己負担額1万円で受けられます。（検査結果が出るまで数日必要です。）

申込方法

対象医療機関に事前予約のうえ、医療機関窓口にてお申し込みください

※検査の際は住所確認ができるもの（運転免許証等）を必ず提示してください

対象期間

各医療機関の体制整備後（5月中の見込み）～

※ 飛騨市民病院は令和3年4月22日～

【問合先】 飛騨市役所 市民保健課（ハートピア古川） 0577-73-2948